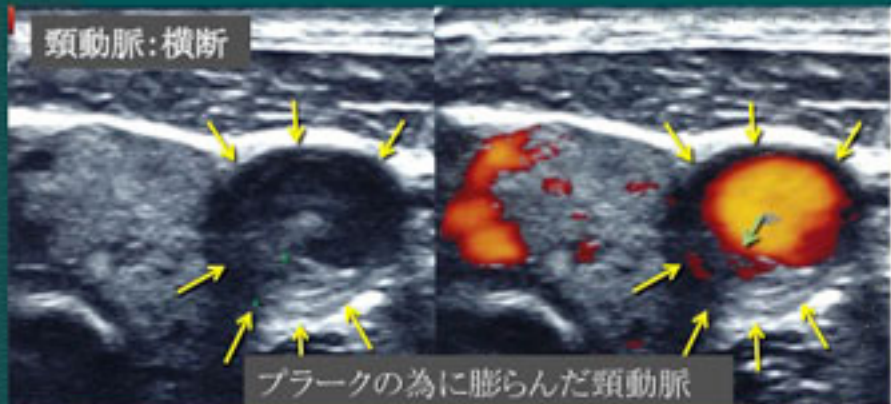
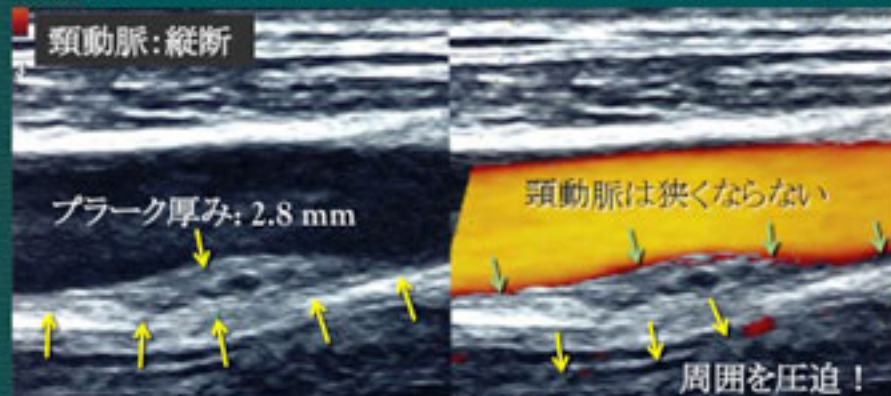


MRIではプラークの存在が判りにくい→脳梗塞の予知は困難



頸動脈の周りを血管が圧排しても症状は出ないが、この血管が脳動脈だとしたら・・・細い脳動脈は水流圧が低いので、周囲を圧迫するよりも、血液の流量が低下し・・・(脳虚血症状)・・・結局・・・血液の流れがストップし、脳梗塞に至る。

頸動脈や大腿動脈などの太い動脈では、動脈自体が膨らむから(血流圧で)



MRIでは
進行した
プラークでも
判りにくい